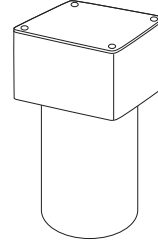
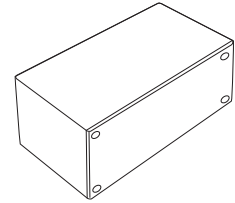


**JB-G
ジャンクションボックス 地上用**



地上用

**JB-W
ジャンクションボックス 壁面用**



壁面用

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い
いただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ⚠ 警告** 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
- ⚠ 注意** 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

この器具は屋外用器具です。ただし冠水の恐れのある場所、くぼ地など水の溜まる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。浸水による火災、感電、不点灯などの故障の原因となります。

⚠ 警告



禁止

金属やゴミを差し込まないでください。ボックス内にヘアピンや針金、可燃物等を差し込まないでください。ボックス内で商品のショートや引火の原因になります。



注意

台風や強風等の場合、事前に器具の点検、補強など適切な処置をしてください。

⚠ 注意



禁止

- この商品は電気製品であり永久ではありません。この商品を施工する場合はメンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- 強い振動、衝撃のある場所で使わないでください。
- 引火する危険のある場所で使わないでください。
- お子様の遊具等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。



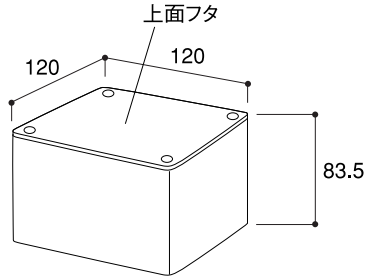
強制

- 各部位のとがった部分で手等を傷つけないでください。

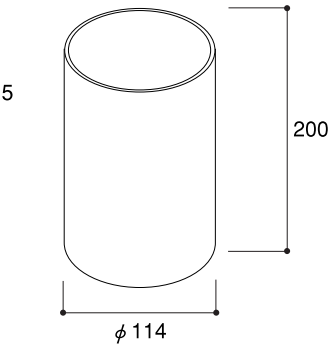
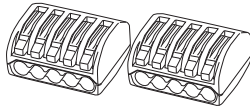
1 商品寸法図

※付属品 ワンタッチ端子2個 使用方法についてはP.6をご参照ください。

JB-G
ジャンクションボックス 地上用



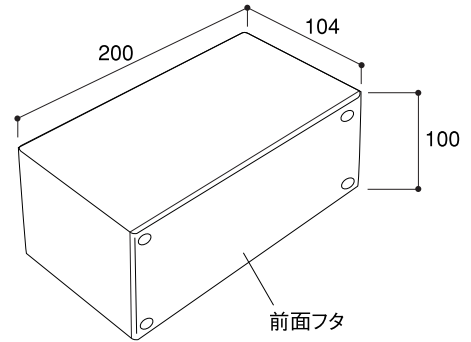
地上用/壁面用
付属:ワンタッチ端子(2個)



地上用付属:パイプ
(パイプ固定用金具、タッピングビス付)

※単位(約)mm

JB-W
ジャンクションボックス 壁面用

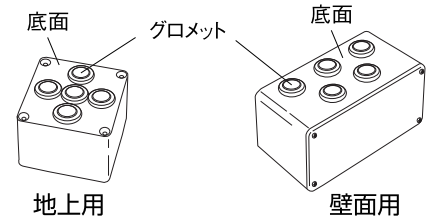


※単位(約)mm

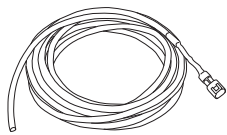
2 設置する前に

※この商品の施工の際には、オプション(別売)、市販部品が必要になります。施工現場に合わせたオプション(別売)、市販部品をお確かめください。

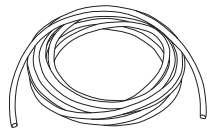
ジャンクションボックスには電線保護管(別売:φ10、φ16、市販品:φ22)用の穴が各5カ所あいています。各穴には、グロメットがはめ込まれており、必要に応じてグロメットを外して電線保護管(別売)を接続してください。また地上配線による電線保護管を使用しない場合は、キリなどで穴をあけ、コードを通してください。使わない穴はグロメットを付けたままでご使用ください。



〈オプションアクセサリ(別売)〉



TJ-5
トランス-ジャンクション
ボックス間コード(5m用)



JJ-5
ジャンクションボックス-商品間
コード 5m用

CP-50R
φ10電線保護管
(50mリール)

CP-5
φ10電線保護管
(5mリール)

CP-10A
φ10電線保護管用
アダプター

PF-50R
φ16PF管
(50mリール)

CP-16A
φ16電線保護管
用コネクター



JB-GS
地上用スパイク
※地上用+スパイク(別売)

CE-510
圧着閉端子(10個入)

PUT-1
不乾性パテ

JYT-10
自己融着テープ(10m)

CAU-1
目地用コーキング材

TJ-15
トランス-ジャンクション
ボックス間コード(15m用)

※1mコードは
専用DCトランスに付属

JJ-15
ジャンクションボックス-商品間
コード 15m用

JJ-100
ジャンクションボックス-商品間
コード 100mリール

ONT-5
ワンタッチ端子(2個セット)
※追加したい場合に使用します

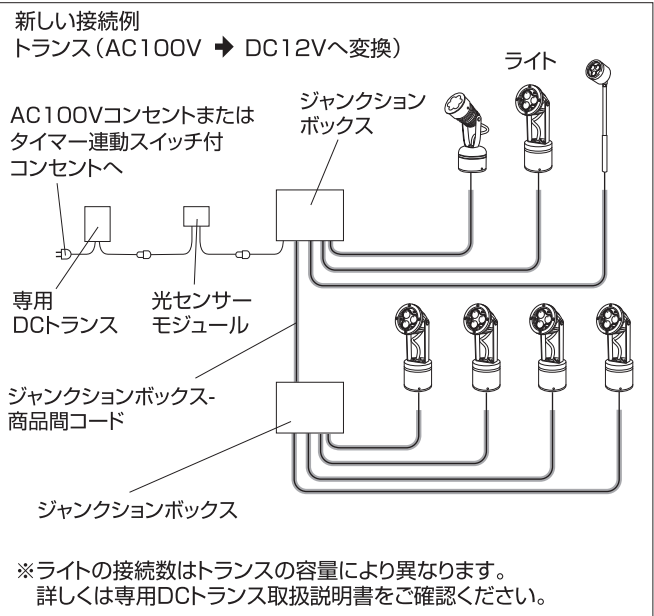
※地中配線の場合は、電線保護管(別売:φ16PF管、φ10電線保護管)を必ずご使用ください。

3 設置する前に

2009年度より、新しい接続方法に変わりました

はじめに、2009年度よりライトの接続方法が新しく変わりました。今までライトに付いていた連結用コネクタが無くなり、代わりに5m、300mmのコードを付けてジャンクションボックス内、商品内にて接続を行います。今までのようなコネクタを使っただけの連結がなくなりました。ジャンクションボックスを使うことにより、接続を地中ではなく地上のボックス内で行うことで、防水効果とメンテナンスの利便性が得られ、より安全な接続が可能になりました。

ジャンクションボックスには穴が5つあり、1つを電源線に、残り4つの穴をライトの配線に使用。つまり4つのライト、もしくは4系統のライトまで接続することが可能です。5系統以上の配線の場合は別途ジャンクションボックスを追加して使用します。さらに1つの穴に2系統を入れることも可能。ワンタッチ端子を追加することで1つのジャンクションボックスに接続するライトを簡単に増やすことも可能です。(詳しくはP.5、P.6をご確認ください)



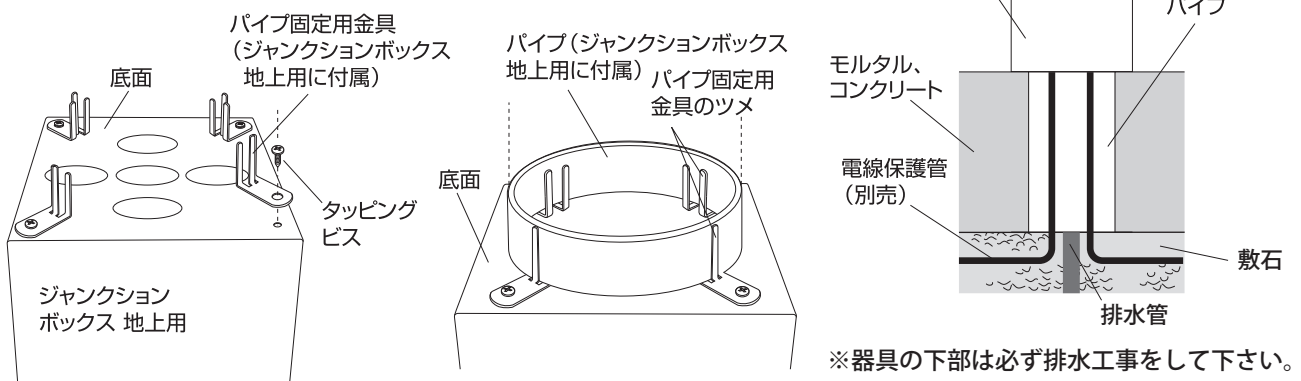
4 施工方法

この商品は電気製品であり永久ではありません。この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

1 ジャンクションボックスを地上、壁面に固定します。

地上用の場合

1. ジャンクションボックス地上用に付属のパイプを取り付けます。配線口のある面に付属のパイプ固定用金具をタッピングビスで取り付けます。
 2. パイプ固定用金具のツメにパイプを挟み、パイプの内側にツメが2本出るようにして取り付けます。
 3. パイプを地中に埋設します。土間を施工する前に設置しパイプの下端部が土の部分に来るように埋設します。このように設置することで、パイプが雨水浸透柵の役割を果たしパイプ内の水や湿気を地中に逃がします。
- ※ジャンクションボックスは完全に地上に露出させてください。
- ※パイプは約L=200あります。現場に合わせて寸法を調整してください。
- ※パイプは現場に合わせて電線保護管用の穴をあけて下さい。

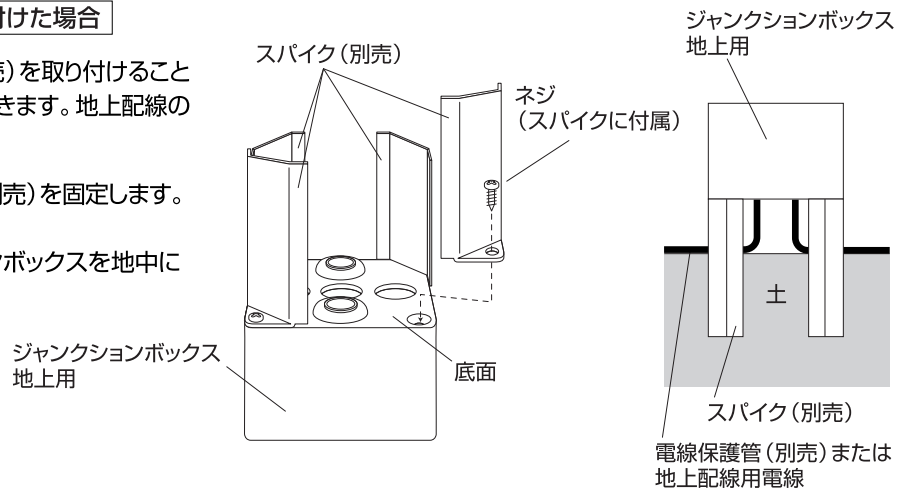


4 施工方法

オプションのスパイク (別売) を取り付けけた場合

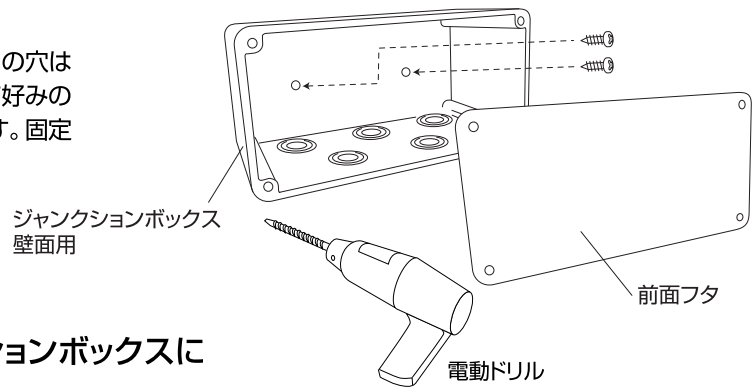
ジャンクションボックス用スパイク (別売) を取り付けることで、ボックスを地上から浮かすことができます。地上配線の際に便利です。

- 1.ジャンクションボックスにスパイク (別売) を固定します。
- 2.スパイクを取り付けたジャンクションボックスを地中に挿して固定します。



壁面用の場合

ジャンクションボックス壁面用には取り付け固定用の穴はありません。フタを外して配線口の面を下側にして好みの箇所に電動ドリルで内側から固定用の穴をあけます。固定する面に適したビス (市販品) で固定します。



2 電線保護管 (別売) をジャンクションボックスに固定します。

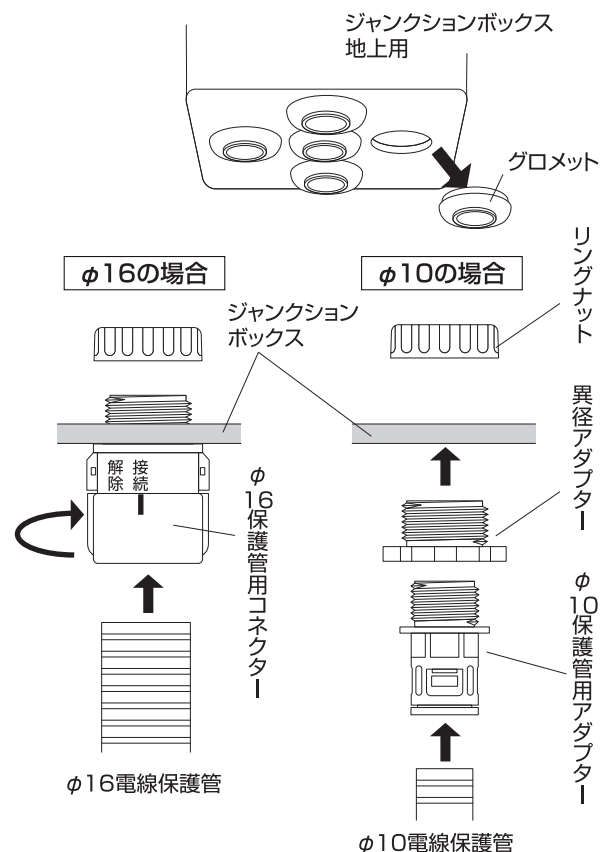
※内径φ10 (別売)、φ16 (別売)、φ22 (市販品) の電線保護管に対応します。

- 1.保護管を差し込む部分のグロメットを外します。
- 2.電線保護管用コネクタ、もしくはアダプター (別売) に電線保護管 (別売) を差し込みます。
- 3.ジャンクションボックスに保護管用コネクタ、もしくはアダプターを差し込みます。ボックス内側から外したリングナットを閉めて固定します。φ16のコネクタは「接続」表記まで回してロックします。

※トランス-ジャンクションボックス間コード (別売)、ジャンクションボックス-商品間コード (別売) を地上にはわせる場合は必ず電線保護管 (別売) を使用します。

※コードを地中に配線する際にも必ず電線保護管 (別売) を使用します。

※電線保護管を通さない場合はグロメットを付けたままにしておいてください。



4 施工方法

3 専用DCトランス (別売) 側のコードをジャンクションボックス内部に通します

1. 専用DCトランス (別売) にトランス-ジャンクションボックス間コード (別売、トランスに1mコード付属) のコネクタを連結します。1m以上離れる場合は、トランス-ジャンクションボックス間コード5m (別売)、15m (別売) をご購入ください。

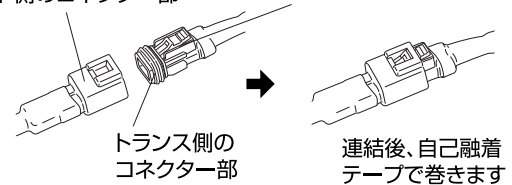
2. コードをジャンクションボックスの内部に通します。地面あるいは地中にコードを配線する場合は、必ず電線保護管 (別売) を使用します。ジャンクションボックスに取り付けた電線保護管用コネクタ (別売) からメッセージワイヤー (市販品) を通すなどしてコードをジャンクションボックス側へ通します。

※コードと電線保護管 (別売) のすき間部分は、不乾性パテ (別売) などで止水処理を行ってください。

※電線保護管 (別売) を使用しない場合は、グロメットにキリなどで穴をあけてコードを通します。通した後にすき間ができないように目地用コーキング材 (別売) などで埋めます。

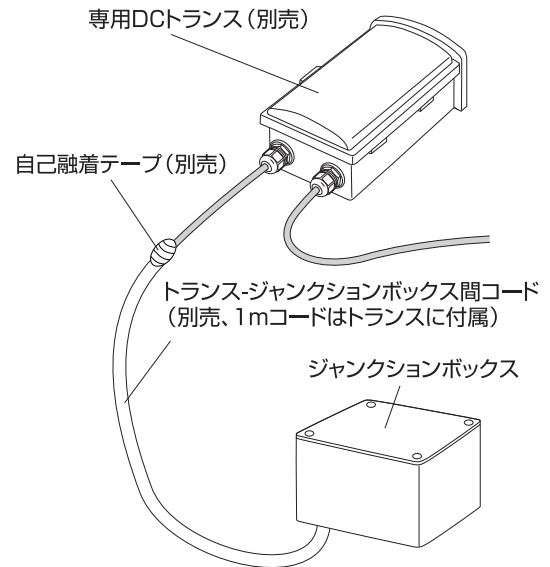
※自己融着テープは引き伸ばさないと密着しません。テープの幅が2分の1程度になるぐらいに、ゆっくり引き伸ばしながら重ねて巻いてください。テープ同士がくっつき合うことで、密着され防水機能が上がります。過度に引き伸ばすとテープが切れてしまうことがありますのでご注意ください。

トランス-ジャンクションボックス間
コード側のコネクタ部



トランス側の
コネクタ部

連結後、自己融着
テープで巻きます



専用DCトランス (別売)

自己融着テープ (別売)

トランス-ジャンクションボックス間コード
(別売、1mコードはトランスに付属)

ジャンクションボックス

4 ライト側のコードをジャンクションボックス内部に通します

1. ライト側からのコード、あるいはジャンクションボックス-商品間コード (別売) をジャンクションボックスに接続します。地中にコードを配線する場合は、必ず電線保護管 (別売) を通してジャンクションボックスへ接続します。コードが長い場合、メッセージワイヤー (市販品) 等を使用してコードをジャンクションボックス側へ通します。

※ジャンクションボックス外でのコードと電線保護管 (別売) のすき間部分は、不乾性パテ (別売) などで止水処理を行ってください。

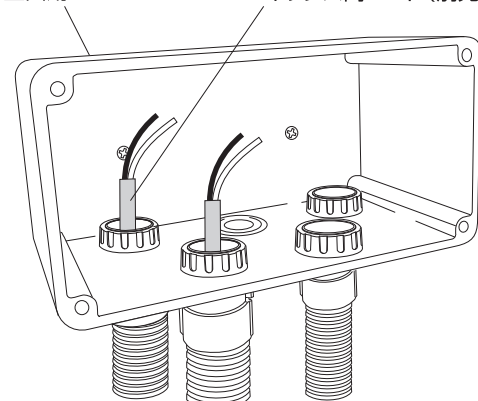
※電線保護管 (別売) を使用しない場合は、グロメットにキリなどで穴をあけてコードを通します。通した後にすき間ができないように目地用コーキング材 (別売) などで埋めます。

ジャンクションボックスを2個以上使用する場合

2. ジャンクションボックスと追加するジャンクションボックスの間に、ジャンクションボックス-商品間コード (別売) を通します。地面あるいは地中に配線する際は必ず電線保護管 (別売) を使用します。

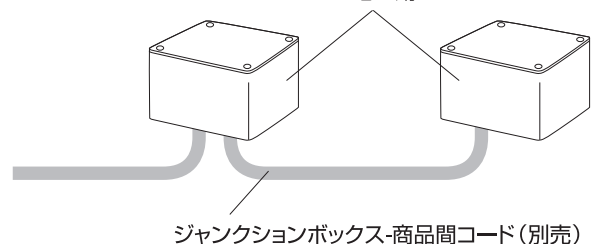
ジャンクションボックス
壁面用

トランス-ジャンクション
ボックス間コード (別売)



トランス側 ライト側

ジャンクションボックス
地上用



ジャンクションボックス-商品間コード (別売)

4 施工方法

5 専用DCトランス側のコードとライト側のコードを付属のワンタッチ端子に接続します

1. ライトの種類によりコードの種類が異なります。

グレーもしくは黒の被覆のコードの場合

ストリッパー（市販品）などで被覆を剥ぎ、白、黒のコードを露出させます。次に白、黒コードの先端8~10mmを剥ぎ、銅線を露出させます。

白、黒のコードの場合

白、黒コードの先端8~10mmを剥ぎ、銅線を露出させます。

2. ワンタッチ端子のオレンジ色のレバーを垂直になるまで上に起こします。

※固い場合がありますので、力を入れて起こしてください。

3. 1.で被覆を剥いたコードをレバーを上げた穴に奥までしっかり差し込みます。

4. オレンジのレバーをカチッというまで下げます。差し込んだコードを引っ張り抜けないか確認してください。

5. それぞれのコードを2.~4.の通りにして差し込みます。

この時、+（白）線同士、-（黒）線同士を差し込みます。

※ジャンクションボックスにはワンタッチ端子が2個同梱されています。それぞれ、+側用、-側用にお使いください。（同じ物ですので、+、-のどちらに使用していただいても結構です）

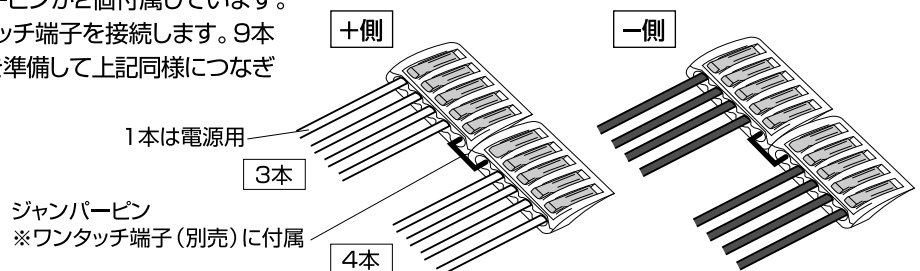
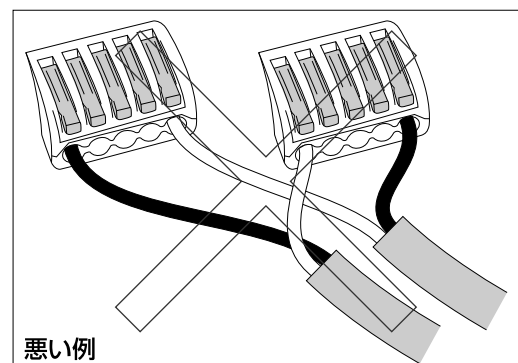
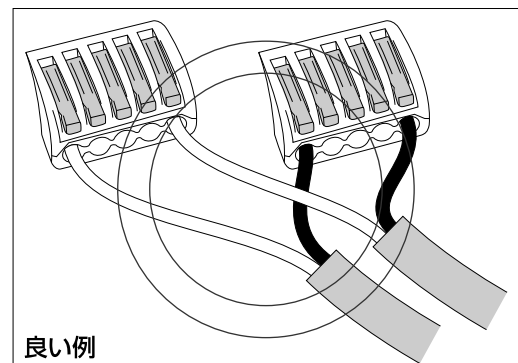
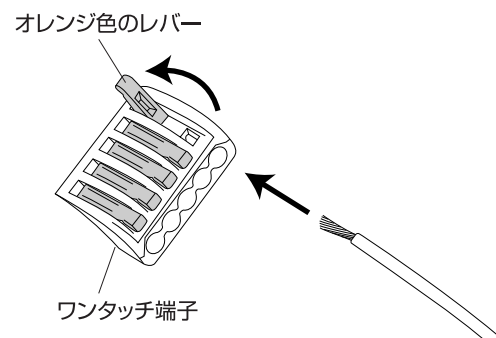
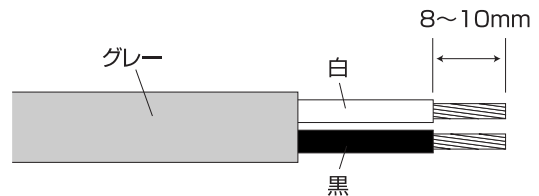
※必ず+（白）側、-（黒）側で分けてご使用ください。

※ワンタッチ端子には接続用の穴が5つ開いており、1つはトランス側の電源線用、残り4つを商品への接続用としてご使用ください。

※1度に5個以上の商品を接続する場合は、別途ジャンクションボックスをご用意いただくか、下記の方法で接続を行ってください。

ジャンクションボックス内のコードが6本以上の場合

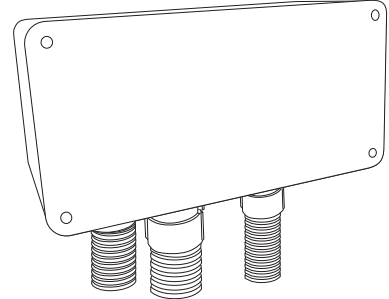
コードが6本以上ある場合は、追加のワンタッチ端子（別売）が必要です。ワンタッチ端子を4個使うことで、専用DCトランス側のコードも含め合計8本のコードを差し込むことができます。追加のワンタッチ端子（別売）にはジャンパーピンが2個付属しています。ジャンパーピンを使って2個のワンタッチ端子を接続します。9本以上の場合は追加のワンタッチ端子を準備して上記同様につなぎます。



4 施工方法

6 全てのコードをワンタッチ端子に差し込んだら点灯確認を行います。

全てのコードをワンタッチ端子に差し込んだら点灯確認を行います。点灯確認後、ボックスのフタをネジで固定します。



5 定期点検・お手入れ時のご注意

- 器具の汚れは、中性洗剤を浸したやわらかい布でふきとってください。
- シンナー、ベンジン等の揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 水の中につけて洗うことは、絶対にしないでください。

安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をしてください。

6 故障かなと思ったらご確認ください

点灯しない場合

- プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。しっかり差し込んでください。
- トランスが高温になると（特に夏期）、安全回路が働き自動的に回路が切断され、ライトが点灯しなくなります。しばらくしてトランスの温度が下がると、点灯しますのでご安心ください。（MLT-6WB/C、MLT-24WB/C除く）
- 専用DCTランス側のコードが正しくワンタッチ端子に差し込まれていますか。しっかり差し込んでください。

7 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等にしがって正しく処分してください。

8 仕様

表示者/株式会社タカショー

品番	外形寸法 (mm)
JB-G	W120×D120×H83.5
JB-W	W200×D104×H100

◆部品の形状、仕様等が出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。

JB-G/W
保証書

■保証期間 より1年間有効	■品番
■ご住所(〒)	■お名前
■TEL. ()	■販売店名

《保証規定》

I 保証の範囲

- 取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理、もしくは交換をいたします。
- この保証は前面に記載された商品について、日本国内に限り通用いたします。

II 保証の条件

次に該当する場合は、保証期間(お買い上げ日より1年間)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

- 取扱説明書とは異なった施工、取り扱い、不当な修理、改造を受けた商品の故障。お客様もしくは第三者の故意、不注意による損傷に起因する故障。
- 不可抗力(台風等天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、落雷、異常電圧など)による破損。

- 本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
- 基礎工事および電気工事などの一次工事に起因するもの。
- 施工上の不備に起因する故障や不具合。
- 日本国内以外での使用による故障や不具合。
- 7.1~6に該当する故障や不具合における施工費用。
- 8.お買い上げ日、販売店名の記入、押印のない場合。また本書の提示がない場合。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN JAPAN

株式会社タカショー

本社 〒642-0017
和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128 (代)
FAX. 073-486-2560 (代)

お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128

受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)

商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル
タカショーデジテック
テクニカルサポートデスク
TEL. 073-482-2424 (代)
受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)